

小野図書館沿革

明治三十四年	1901	小野村役場に「小野文庫」を創設
大正四年	1915	村会で小野文庫拡張を決議「小野通俗図書館」と改称し、巡回文庫制度を設ける
昭和三年	1928	小野公園内の詠帰亭を借り受け独立の「村立小野図書館」とし、小野青年会が運営を担当。(十月一日)
昭和二十三年	1948	公民館設置に伴い公民館図書部とする
昭和二十五年	1950	独立図書館の認可を受け、専門職員を置く
昭和二十七年	1952	新・村立小野図書館完成 建築費一、六八三、九五七円 木造平屋建約二百㎡ 管理上理想とされたバタフライ型の設計で、町村立図書館のモデル館と全国の注目を集めた (三月十日着工七月二十八日竣工式)
昭和三十六年	1961	町村合併により町立小野図書館となる
平成元年	1989	蔵書数一八、一二一点 資料利用者数二、八九六人
平成五年	1993	屋根葺き替え工事
平成九年	1997	トイレ下水接続工事
平成十年	1998	配線張替、照明器具改修工事
平成十五年	2003	蔵書数二一、〇三一点 資料利用者数三、〇三九人
平成十七年	2005	TBSドラマ『いま、会いにゆきます』のロケ行われる
平成三十年	2018	蔵書数一九、六〇〇点 資料利用者数六八七人
令和二年	2020	三月三十一日をもって休館とする
令和三年	2021	蔵書整理完了 閉館